

Progress

内灘町立内灘中学校
第2学年だより N.O.9
校長 小村 隆典
2年学年主任 松本和代子
令和5年 12月12日(火)

学級目標を達成するために

2学期もいよいよ終わろうとしています。今学期は体育祭に始まり、合唱コンクールを中心とした文化祭、進路学習の一貫である企業訪問など、いくつかの大きな行事がありました。学校生活では行事はもちろん大切なものです、日常の生活もとても大切なものです。当たり前のことを当たり前に、日常をしっかりと過ごしていくことが、各自の成長へつながっていきます。

先日の生徒総会では、各クラスがこれまでの日々を振り返り、「学級目標に対する現状と改善策」というテーマで、代議員が報告を行いました。報告内容を紹介します。

2-1「一人一人が 支え合い 認め合える 団結力あるクラス」

支え合い、認め合いを強化するために、「いいねカード」を書く。
友達の良いところを見ようとする意識を持ち、
お互いに尊重できる関係にしたい。



2-2「負けるな!一生懸命 考えろ!」

クロームブックを正しく使用できていないので、
朝健康観察のあと、きちんとロッカーにしまう。
クロームブックは「一生懸命考えるためのもの」なので、
正しく使うようにする。



2-3「楽しい・協力・思いやり」

相手のいいところを伝える。
欠席している人がいたら、
その係の仕事を手伝ってあげる。



2-4「共に助け合える楽しいクラス～自由・平和」

お互いに注意し合い、度が過ぎないようにする。
傾聴三原則をもっと意識する。



2-5「Bond Enjoy Smile Team」

人の良いところを見つける、呼びかけや注意をする、
挙手や反応をし易い雰囲気を作るなど、
環境を作るところから始める。

2-6「高め合い つなぎ合い 認め合い」

授業に集中し、高め合い、つなぎ合うために、

授業中の私語をなくす。

授業中の私語をチェックしてもらう。



2-7「笑顔・挑戦・協力」

授業での反応、話し合い、協力することが課題である。

傾聴三原則の「うなずく」ところから始め、
できるようになる。

報告のプレゼンテーション資料を作成し、全校生徒の前で発表するのもとても大変だったと思います。本当にお疲れさまでした。そしてここからが取り組みの本番です。みなさんで声を掛け合って、各クラスの学級目標達成に向けて頑張りましょう。



「立志式」について

来年2月、内灘中学校では「立志式」が行われます。「立志」とは大人としての心構えを持ち、自らの言動に責任を持つということです。これまでの自分を振り返り、今後は大人としてどうしたいか、どうしていくべきかをそれぞれが考えました。その気持ちを「立志作文」につづりました。今、みんなの作文をまとめて冊子を製作中です。出来上がるのが楽しみですね。

また立志式の詳しい日程等は、分かり次第お知らせいたします。

